

シェアサイクル社会実験の実施について

市内5か所にサイクルポートを設定し、合計30台の電動アシスト自転車を配置して、シェアサイクルの必要性や利用状況を検証するための社会実験を実施します。この社会実験は県の元気づくり支援金を活用し、広域的な連携を図るため、しなの鉄道沿線市町村である上田市でも併せて実施します。

市は、シェアサイクルを日常生活や周遊観光などに利用してもらい、健康増進や環境保全など、市民生活の質の向上と観光振興による地域の活性化を目的に、シェアサイクルの推進に向けて取り組んでまいります。

また以下のとおり、オープニングイベントを実施します。

- 1 日 時 令和3年7月1日(木) 10:00～15:00
※展示ブースは9:30からご覧いただけます。
- 2 会 場 千曲市総合観光会館(千曲市上山田温泉 2-12-10)
- 3 内 容 千曲市モビリティ FES(詳細別紙のとおり)

本件に関する問い合わせ先

千曲市経済部 観光交流課 誘客推進係 (課長)西澤亮介 (担当者)緑川 健
電話(代表)026-273-1111(内線 3293) メールアドレス kanko@city.chikuma.lg.jp

シェアサイクル社会実験事業概要

◆千曲市自転車活用推進計画・・・令和3年3月改定

◇自転車の活用を推進することで、地域の活性化や市民の生活の質の向上を図ることを目的に定められた。

◇具体施策の一つに「レンタサイクル・シェアサイクルの推進」を掲げた。

◆本事業の端緒

◇UDC信州、しなの鉄道（株）、しなの鉄道沿線市町村（千曲～御代田）により「しなの鉄道沿線地域まちづくり勉強会」として、広域的な地域活性化や、駅からの二次交通に関する議論を行ってきた中で、上田市から千曲市を通り長野市につながる千曲川サイクリング道路を活用することで、当市で策定した自転車活用推進計画の推進を目指してはどうかという意見が出された。

◇令和2年度末に当市の自転車活用推進計画が改定され、具体施策として観光振興面でのレンタサイクル・シェアサイクルの推進がうたわれていることや、県の元気づくり支援金における重点テーマの「2050ゼロカーボンに向けた取組の推進」にも合致する取組であることから、元気づくり支援金を活用して、シェアサイクルを導入した際の市民や観光客による需要がどの程度あるのかを検証するための社会実験の実施を目指すこととした。

◆本事業の目的

◇当市を含むしなの鉄道沿線エリアには豊富な観光資源があるにも関わらず、点在する観光スポットをつなぐための交通手段が少ないことで、そのポテンシャルが十分に発揮されているとはいえないため、市自転車活用推進計画における具体施策（5-3.観光振興 1）受入環境の整備 施策14レンタサイクル・シェアサイクルの推進）の実施に向けた効果検証のための社会実験とすること。

◇この事業を通して、市民の間で自転車活用への意識が高まることを期待し、同計画における基本方針（健康・環境や交通安全など）の実現に資すること。（今年度より、元気づくり支援金の県全域重点テーマとしても「2050ゼロカーボンに向けた取組の推進」が、県民総参加で重点的に取り組む課題として設定されている。）

◆本事業の概要

◇シェアサイクル実施期間：令和3年7月1日～12月19日までの約6ヶ月間。

◇市内5ヶ所にシェアサイクルのポートを設定し、合計30台の自転車を配置。

＜ポート及び設置台数＞

- ①千曲市総合観光会館10台
- ②戸倉駅駐輪場5台
- ③屋代駅前駐車場5台
- ④千曲市日本遺産センター5台
- ⑤千曲市役所5台

◇利用者は専用サイトへの会員登録（1回会員・月額会員）または窓口での1日パス購入により、ポートにある自転車を開錠し利用することができる。

- ◇利用料は、1回会員は最初の30分が110円、以降30分ごとに110円ずつ加算。1日パスは1,650円。月額会員は1ヶ月1,650円で1回30分までは無料、以降30分ごとに110円ずつ加算。いずれも消費税込み。
- ◇返却はどこのポートでも可能。自転車をラックに差し込み、施錠。ラックが満車の場合、ポート付近に駐車して施錠することで返却したことになり、以降課金されることはない。
- ◇会員登録（1回会員・月額会員）の場合は、会員登録の際に登録したクレジットカードにより決済。1日パスは信州千曲観光局の窓口で販売。
- ◇利用方法やポートの位置を記載したパンフレットの他、自転車に取り付ける使い方シートや、ポートに設置する看板などを作成予定。
- ◇観光客向けのガイドツアーや、協働事業として予定されているスタンプラリー、市内で行われるワーケーションプログラムなどでの利用とともに、運営主体となる信州千曲観光局により市内事業者と連携した飲食店等を巡ってもらうための取組を推進するなど、市民・観光客両者による活用が期待される。
- ◇上田市においても、同時期の社会実験を実施。同一のシステムを使用する。特に観光面での広域連携を図り、多くの観光客に利用されるような取組を検討・実施していく予定。

【担当】

千曲市役所経済部観光交流課

課長：西澤亮介

係長：緑川 健

電話：026-273-1111（内線3293）

シェアサイクルオープニングイベント

千曲市モビリティFES

- 1 日時 令和3（2021）年7月1日（木） 10：00～15：00
- 2 会場 千曲市総合観光会館（中庭をメインに、和室・敷地内駐車場を一体的に使用）
- 3 主催 一般社団法人 信州千曲観光局
- 4 オープニングセレモニー
 - (1) 10：00 イベント主催者趣旨説明（信州千曲観光局専務理事 小沼氏）
オープニングムービー上映（市内のポート紹介など）
 - (2) 10：04 市長あいさつ（千曲市経済部長 小林氏（代理））
 - (3) 10：07 信州地域デザインセンターあいさつ
（信州地域デザインセンターチーフコーディネーター 河原氏）
 - (4) 10：10 地域代表あいさつ（ずくだしエコツアーズ代表 タイラー・リンチ氏）
※シェアサイクルに乗って登場
 - (5) 10：13 シェアサイクルの紹介（日本海コンサルタント 中野氏）
※ポートに移動、利用案内全般
 - (6) 10：30 フォトセッション・囲み取材
10：45 終了予定
- 5 モビリティFES
 - (1) 主旨
観光は移動することが基本であり、観光の形態も日々多様化する中、シェアサイクル事業を含め、地域住民や長期滞在の旅行者など一人一人の移動ニーズの多様化に対応するための取組、脱炭素や交通量の削減などにつながる、市内におけるモビリティの実証実験の展示やデモを行う紹介ブースを用意した「千曲市モビリティフェス」を開催し、環境に配慮した観光地を目指す学びの一日とする。
 - (2) 内容
 - 9：30～ モビリティ関係ブース展示、デモ、相談会
 - 13：00～ セミナー（MaaSほか）

(3) 参加予定ブース

■千曲市におけるモビリティサービスの取り組みの紹介

シェアサイクル（千曲市、信州千曲観光局）

シェアカー（TOYOTA）※7月1日より信州千曲観光局でサービス開始

科野さらしなの里サイクリング推進委員会 ※スタンプラリー企画の展示

ずくだしエコツアーズ（レンタサイクル、サイクリングツアー）

■ワーケーション参加者向けモビリティサービスの取り組み紹介

温泉 MaaS（Microsoft、LINE、クリエイターズ'ラボ、(株)ふろしきや、古澤敦朗）

トレインワーケーション（(株)ふろしきや、Microsoft ほか）

■実機展示

水素電気自動車（長野県企業局、トヨタUグループ）

戸倉上山田商工会 EV プロジェクト ※小型電気自動車

デジタル南京錠による簡易型レンタサイクル・バスオフィス（大日本印刷）

■モビリティ課題の相談受付

展示スペースにて相談受付（Microsoft、LINE、EY ほか）

【問い合わせ先】

一般社団法人 信州千曲観光局

担当：小沼、山崎

TEL:026-261-0300 FAX:026-261-0350

千曲市モビリティフェス

日時 2021年7月1日(木) 9:30~15:00

会場 千曲市総合観光会館

主催 一般社団法人 信州千曲観光局

(1) 主旨

観光は移動することが基本であり、観光の形態も日々多様化する中、シェアサイクル事業を始め、地域住民や長期滞在の旅行者など一人一人の移動ニーズの多様化に対応するための取組、脱炭素や交通量の削減などにつながる、市内におけるモビリティの実証実験の展示やデモを行う紹介ブースを用意した環境に配慮した観光地を目指す学びの一日を「千曲市モビリティフェス」として開催します。

(2) 内容

9:30~13:00 モビリティ関係ブース展示、デモ、相談会

10:00~10:30 上田市・千曲市広域シェアサイクルオープニングセレモニー

13:00~ セミナー① (モビリティとMaaS 日本マイクロソフト 清水氏)

14:00~ セミナー② (モビリティとゼロ・カーボン

EYストラテジー・アンド・コンサルティング 早瀬氏)

(3) 参加予定ブース

■千曲市におけるモビリティサービスの取り組みの紹介

シェアサイクル (千曲市、信州千曲観光局)

シェアカー (TOYOTA) ※7月1日より信州千曲観光局でサービス開始

科野さらしなの里サイクリング推進委員会※スタンプラリー企画の展示

ずくだしエコツアーズ (レンタサイクル、サイクリングツアー)

■ワーケーション参加者向けモビリティサービスの取り組み紹介

温泉MaaS (ふろしきや、日本マイクロソフト、クリエイターズ 株式会社、古澤敦郎、LINE)

ワーケーショントレイン (ふろしきや、しなの鉄道、信州千曲観光局ほか)

■実機展示

水素電気自動車 (長野県企業局、トヨタUグループ)

戸倉上山田商工会EVプロジェクト ※小型電気自動車

デジタル南京錠による簡易型レンタサイクル (大日本印刷)

デジタル南京錠による簡易型バスオフィス (ふろしきや&大日本印刷)

■モビリティ課題の相談受付

展示スペースにて相談受付 (日本マイクロソフト、EYストラテジー・アンド・コンサルティング ほか)

